

---

株式会社ソフィアホールディングス  
2022年3月期 第2四半期  
決算説明資料

2021年11月12日  
(東証JASDAQ:6942)

# 目次

---

1. 2022年3月期 第2四半期 業績概要	.....P.3
- 2022年3月期第2四半期 連結業績	
- 2022年3月期第2四半期 連結損益計算書	
- 2022年3月期第2四半期 販売費および一般管理費	
2. セグメント別重点施策及び通期業績予想	.....P.7
- インターネット関連事業	
- 通信事業	
- 調剤薬局及びその周辺事業	
- 通期業績予想	
3. 成長戦略	.....P.16
4. 会社概要	.....P.18

---

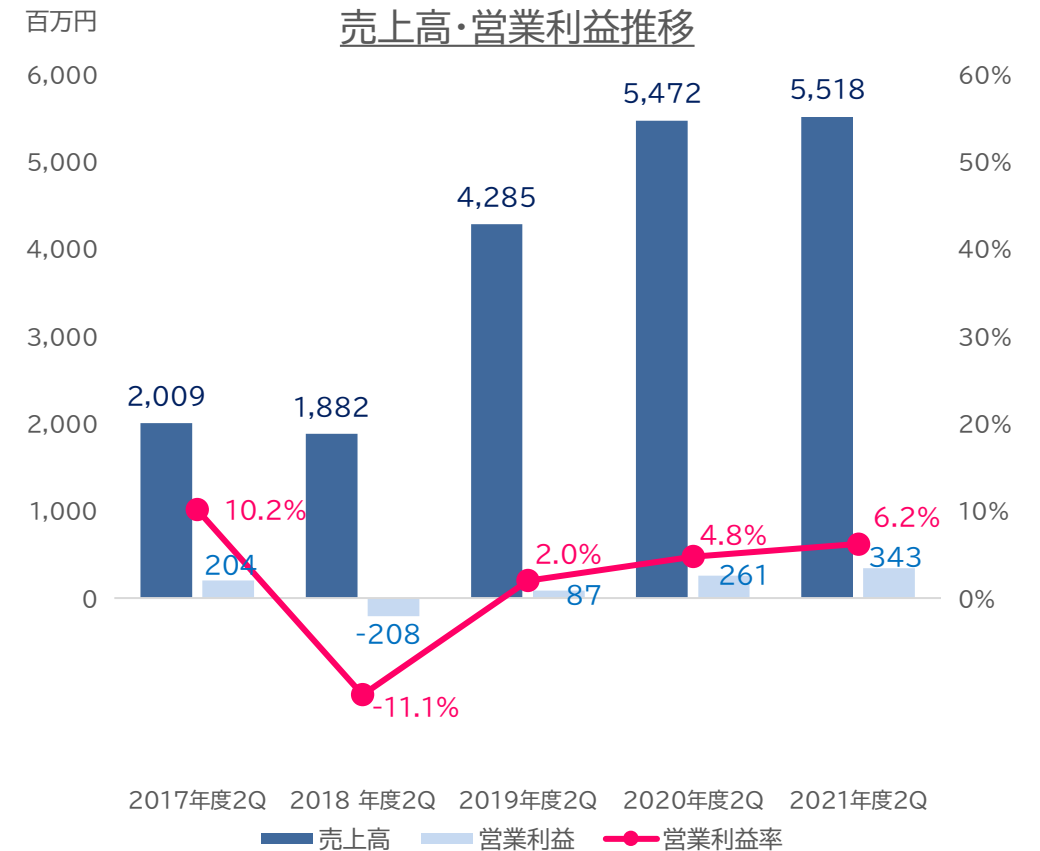
# 1. 2022年3月期 第2四半期 業績概要

# 2022年3月期 第2四半期 連結業績

- M&Aによる事業領域拡大が一巡、事業運営の効率化を推進
- 増収増益、第2四半期として**過去最高の売上高・利益**を達成

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	第2四半期 連結累計期間 (2021年3月期)	第2四半期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	5,472	5,518	46	100.8%
営業利益	261 (4.8%)	343 (6.2%)	81	131.2%
経常利益	247 (4.5%)	338 (6.1%)	90	136.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	195 (3.6%)	248 (4.5%)	53	127.3%



# 2022年3月期 第2四半期 連結損益計算書

- 全社的な仕入れ先の見直しに伴う原価低減により、売上総利益以下の利益率が全て改善

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	第2四半期 連結累計期間 (2021年3月期)	第2四半期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	5,472	5,518	46	100.8%
売上原価	3,666 (67.0%)	3,613 (65.5%)	▲53	98.5%
売上総利益	1,805 (33.0%)	1,905 (34.5%)	100	105.5%
販管費	1,544 (28.2%)	1,562 (28.3%)	18	101.2%
営業利益	261 (4.8%)	343 (6.2%)	81	131.2%
経常利益	247 (4.5%)	338 (6.1%)	90	136.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	195 (3.6%)	248 (4.5%)	53	127.3%

# 2022年3月期 第2四半期 販売費および一般管理費

- 販売管理費は対前年同期で1.2%増。主要科目は軒並み対前年同期比で減少するも、租税公課が増加
- オフィス移転による賃借料減、内製化による業務委託費の減少により運営コスト削減を実現

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	第2四半期 連結累計期間 (2021年3月期)	第2四半期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
販売管理費合計	1,544 (28.2%)	1,562 (28.3%)	18	101.2%
人件費	828 (15.1%)	828 (15.0%)	▲0	100.0%
業務委託費	52 (1.0%)	41 (0.8%)	▲11	78.6%
旅費交通費	34 (0.6%)	30 (0.5%)	▲4	86.3%
賃借料	119 (2.2%)	105 (1.9%)	▲14	88.3%
のれん償却費	191 (3.5%)	186 (3.4%)	▲5	97.1%
租税公課	134 (2.5%)	209 (3.8%)	75	155.8%
その他	181 (3.3%)	160 (2.9%)	▲20	88.6%

内製化による  
業務見直し効果

オフィス移転  
テレワーク推進効果

調剤薬局事業に  
おける控除対象外  
消費税の増加

---

## 2. セグメント別重点施策及び通期業績予想

# 2022年3月期 セグメント事業概要

## インターネット関連事業

2022年3月期第2四半期連結累計期間

売上: **590**百万円

営業利益: **51**百万円

- システム開発、インフラ構築・保守・運用
- 不動産仲介向けASPサービスの提供
- セキュリティ製品販売
- SES(技術者派遣事業)
- オフィスソリューション



## 通信事業

2022年3月期第2四半期連結累計期間

売上: **1,489**百万円

営業利益: **170**百万円

- MVNO※、FVNO※を中心とした情報通信サービス
- ISPの企画、開発、運営
- AI自動音声翻訳機とSIMを組み合わせたオンライン型翻訳サービス

MVNO支援サービス SIMソリューション  
貴社のMVNO事業の早期立ち上げを全力で支援します  
MVNO エスモビ Service

音声サービス 光回線 携帯電話サービス  
FVNO Smobi Net Phone

端末  
Termin

※MVNO、FVNOの説明につきましては、11ページをご参照ください。

## 調剤薬局及び その周辺事業

2022年3月期第2四半期連結累計期間

売上: **3,464**百万円

営業利益: **173**百万円

- 調剤薬局の運営並びにそのグループにおける経営指導
- 薬剤師、調剤薬局事務員の派遣



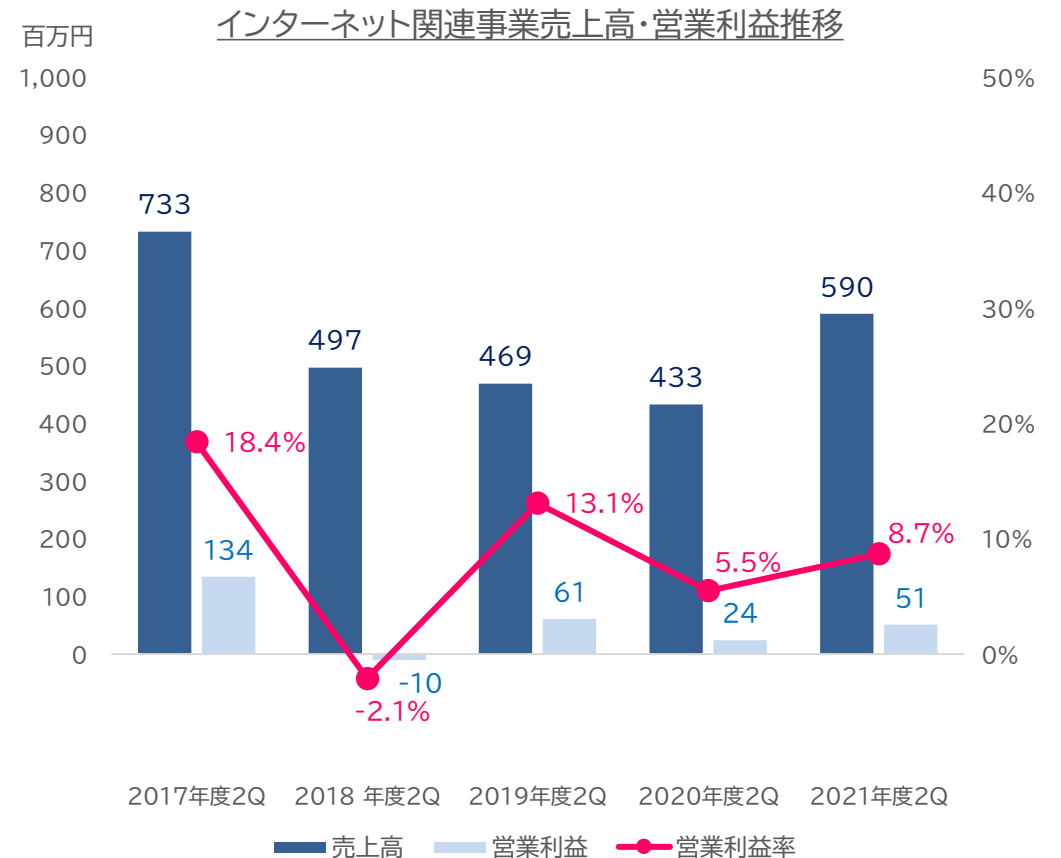


# インターネット関連事業 – 業績概要

- システム開発、セキュリティ製品販売が堅調に推移し、売上、営業利益ともに増加
- ソフトウェア開発事業およびPMO※支援事業の孫会社化、オフィスソリューション事業譲受も増収に貢献

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	第2四半期 連結累計期間 (2021年3月期)	第2四半期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	433	590	157	136.4%
営業利益	24 (5.5%)	51 (8.7%)	27	213.6%



※ PMO: Project Management Officeの略。個別のプロジェクト管理・システムの品質向上・リソースとコストの調整・人材開発など広範囲に及びプロジェクト運営に携わる。

# インターネット関連事業 – 今期の重点施策

## システム開発 インフラ構築・保守・運用

- 大手エンドユーザーや大手SIerからのシステム開発案件受託を拡大
- 超大手ITメーカーからの業務委託・請負案件受託を拡大
- 技術者の採用強化による受託基盤の整備
- 企業内情報システム業務支援案件の獲得

## SES

- 技術者採用並びに育成プログラムの整備
- 豊富な顧客網に対しての営業強化による収益向上への取り組み
- PMO支援案件の拡大

## 不動産仲介向け ASPサービス販売

- 不動産仲介向けASPサービス **RIMS** の販売、運営



<http://www.rims-info.com/>

## オフィスソリューション

- 既存システム開発・インフラ事業とのシナジー創出
- オフィス・クリニックの内装やLAN工事対応

## セキュリティ製品販売

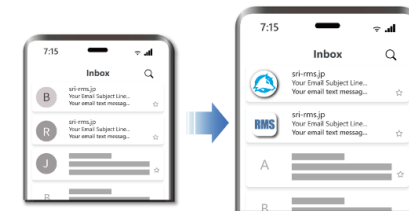
- **digicert**® サーバ証明書の販売
- メール認証の**新サービス開始** (2021年7月 ブランドキーパー)



これからの“企業ブランド保護”の世界基準  
金融詐欺、なりすましメール対策に最適な解決策  
GoogleとDigiCertが主導して開発した”新メール基準”  
電子メールクライアント「送信者」フィールドの横に  
ブランドロゴを表示できます。

Twitterの青いマークや、Instagramの確認済みバッジ同様に、  
メッセージが開かれる前でも貴社のロゴマークを表示することができます。

メールの信頼性レベルを  
飛躍的に向上できる  
「次世代の規格」  
– Brand Indicators for  
Message Identification –

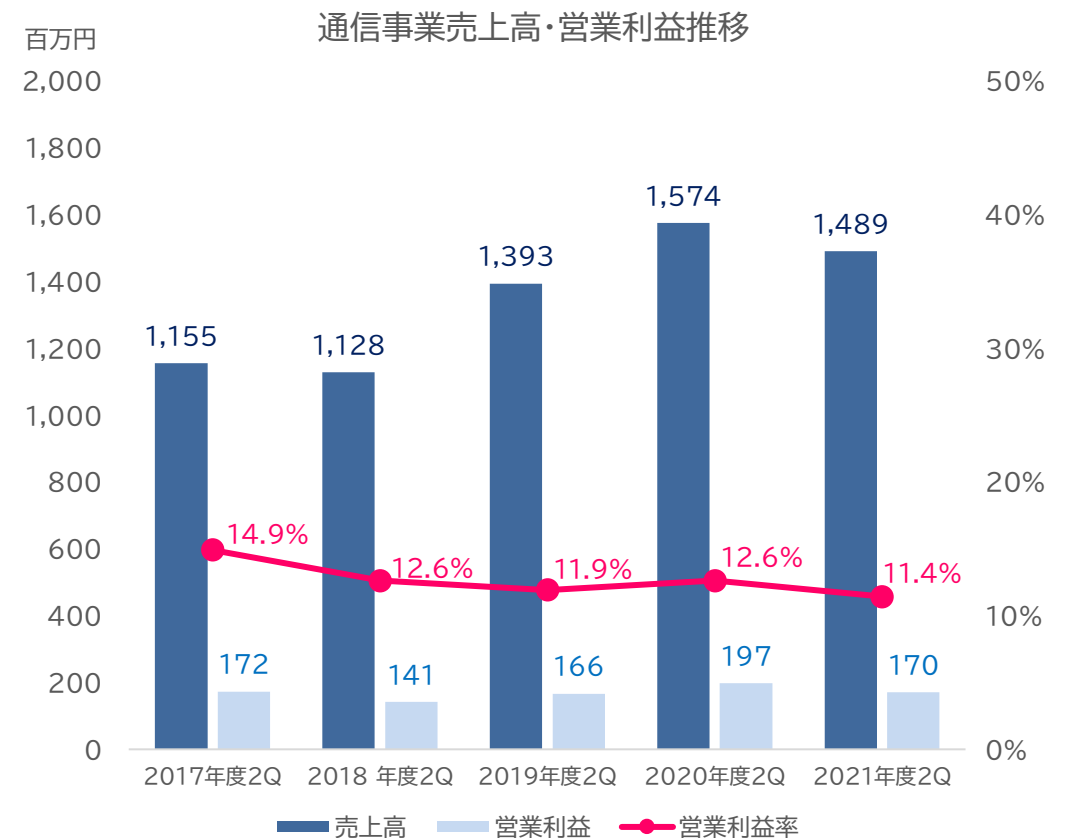


# 通信事業 - 業績概要

- MVNO※1を中心とした情報通信サービスは堅調に推移
- FVNO※2が着信課金※3サービスのサーバ設備メンテナンス、移行等を行ったことで、一時的に取引量が抑えられた結果、売上、営業利益ともに減少

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	第2四半期 連結累計期間 (2021年3月期)	第2四半期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	1,574	1,489	▲84	94.6%
営業利益	197 (12.6%)	170 (11.4%)	▲27	86.2%



※1 MVNO: Mobile Virtual Network Operatorの略。自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信事業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業者。  
 ※2 FVNO: Fixed Virtual Network Operatorの略。自社で固定回線のネットワークを持たず、他の事業者から借りてあるいは再販を受けて固定通信サービスを提供する事業者。  
 ※3 着信課金: 着信トラフィック集客により通信キャリアからインセンティブを受け取るビジネスモデル。

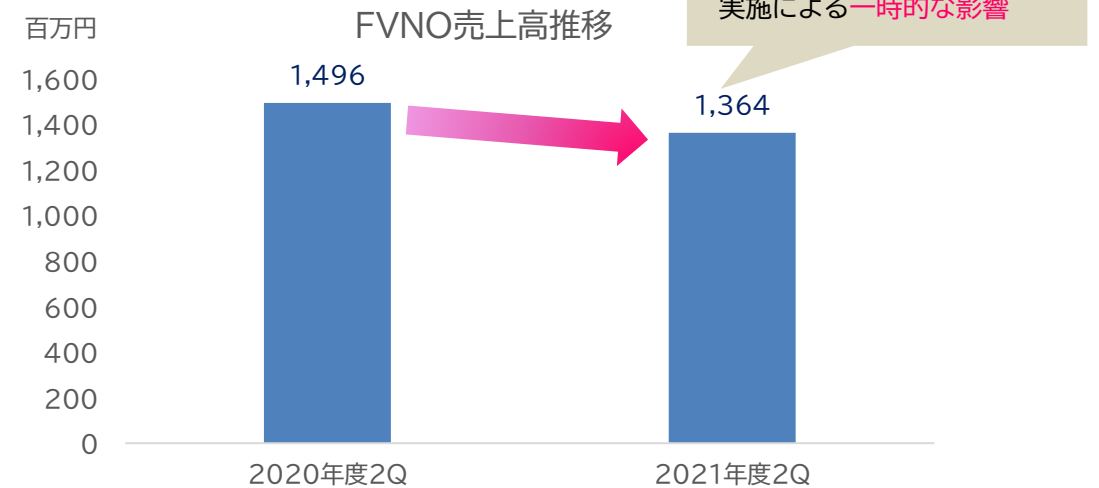
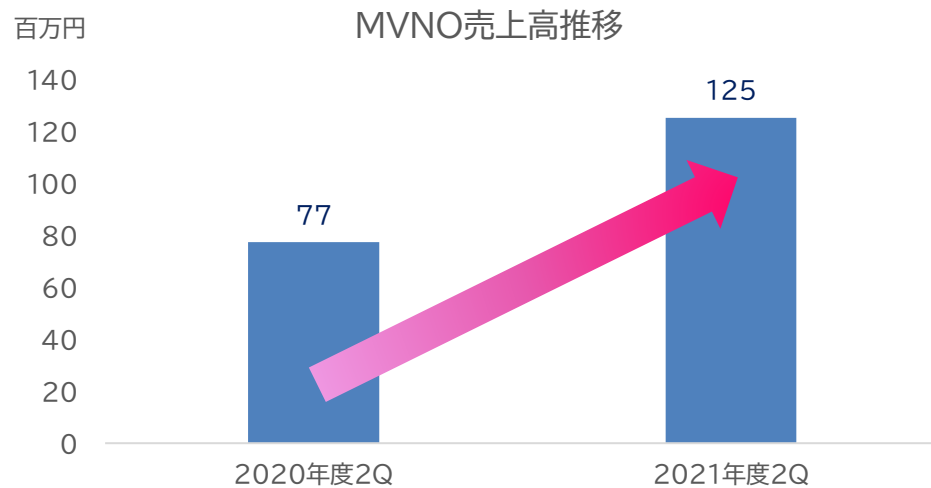
# 通信事業 – 今期の重点施策

## MVNO

既存ユーザ満足度向上	サービスの安定供給やコンテンツ拡充
MVNO支援サービス拡大	新規立ち上げや、MVNO事業者向け受注システム「Sim Orders」等のツール導入支援
新規取り組み	キャリア5G、ローカル5Gネットワーク技術を用いたサービスの開発

## FVNO

既存ユーザ満足度向上	サービスの安定供給やコンテンツ拡充
着信課金サービス	サーバ設備を増強しサービスの安定性、キャパシティを向上させたことで取引量の拡大を目指す

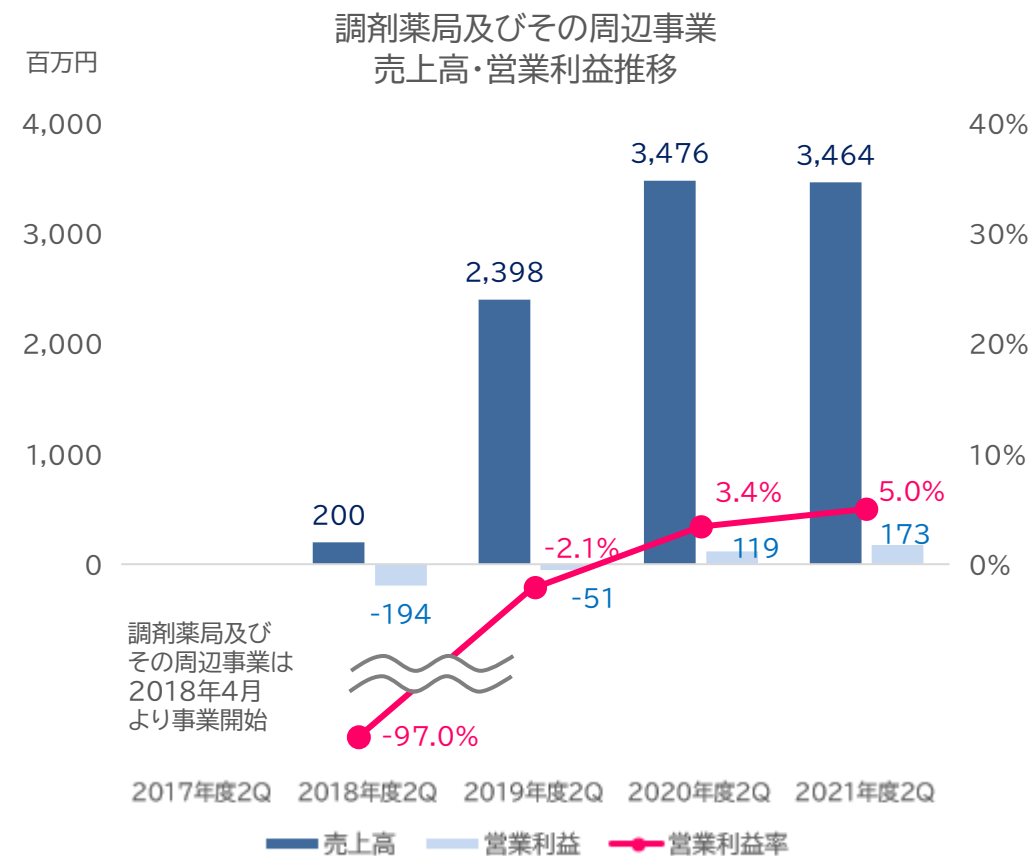


# 調剤薬局及びその周辺事業 – 業績概要

- 減収営業増益、販管費削減効果が奏功
- 既存店舗の効率化、組織強化により、事業基盤の安定化が進む

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	第2四半期 連結累計期間 (2021年3月期)	第2四半期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	3,476	3,464	▲12	99.6%
営業利益	119 (3.4%)	173 (5.0%)	53	145.1%



# 調剤薬局及びその周辺事業 – 今期の重点施策

- M&A、新規出店による急速な事業拡大から、事業基盤の安定化を図る
- より精緻な計画に基づく店舗再拡大を企図

2021年3月期まで

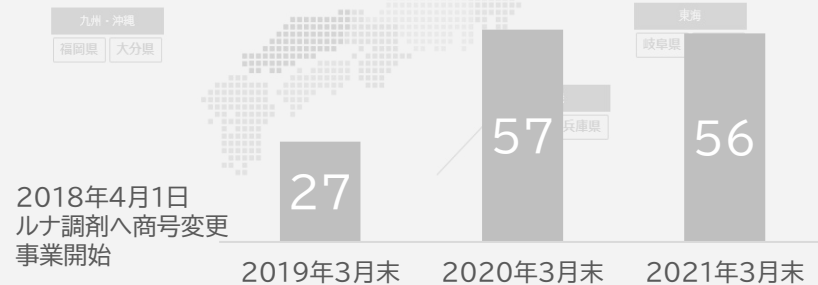
事業運営体制の安定化と更なる拡大

M&A及び  
新規出店による事業の確立

調剤薬局の運営

計56店舗

2021年3月末時点



既存店舗  
効率化

- 後発品医薬品使用率の向上
- 適正な人員配置、事務員によるOTC販売強化
- 施設調剤の獲得や加算算定の拡充

新規出店  
M&A

- 適正価格でのM&Aの実施
- 好立地(敷地内や医療モール等)の新規出店

組織  
強化

- 優秀な人材(経営幹部、薬剤師)の登用・育成
- 安定的な薬剤師の確保
- グループ間連携による医療×ITの実現

# 2022年3月期 通期業績予想

- 通期は過去最高の売上高、営業・経常利益の達成を見込む
- 第2四半期進捗率は計画線で推移。下期は季節的要因による調剤薬局事業の売上増や、インターネット関連事業におけるシステム開発等の売上増を見込む
- 上期において内製化や仕入先の見直しを実施。それら経費削減効果により通期営業利益率は6.8%を計画(前期比0.4pt改善)

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	通期実績 (2021年3月期)	通期業績予想 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	11,384	11,416	31	100.3%
営業利益	730 (6.4%)	775 (6.8%)	44	106.0%
経常利益	749 (6.6%)	750 (6.6%)	0	100.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	501 (4.4%)	498 (4.4%)	▲3	99.2%

ご参考:通期業績予想に対する進捗率 (単位:百万円、下段は売上比)

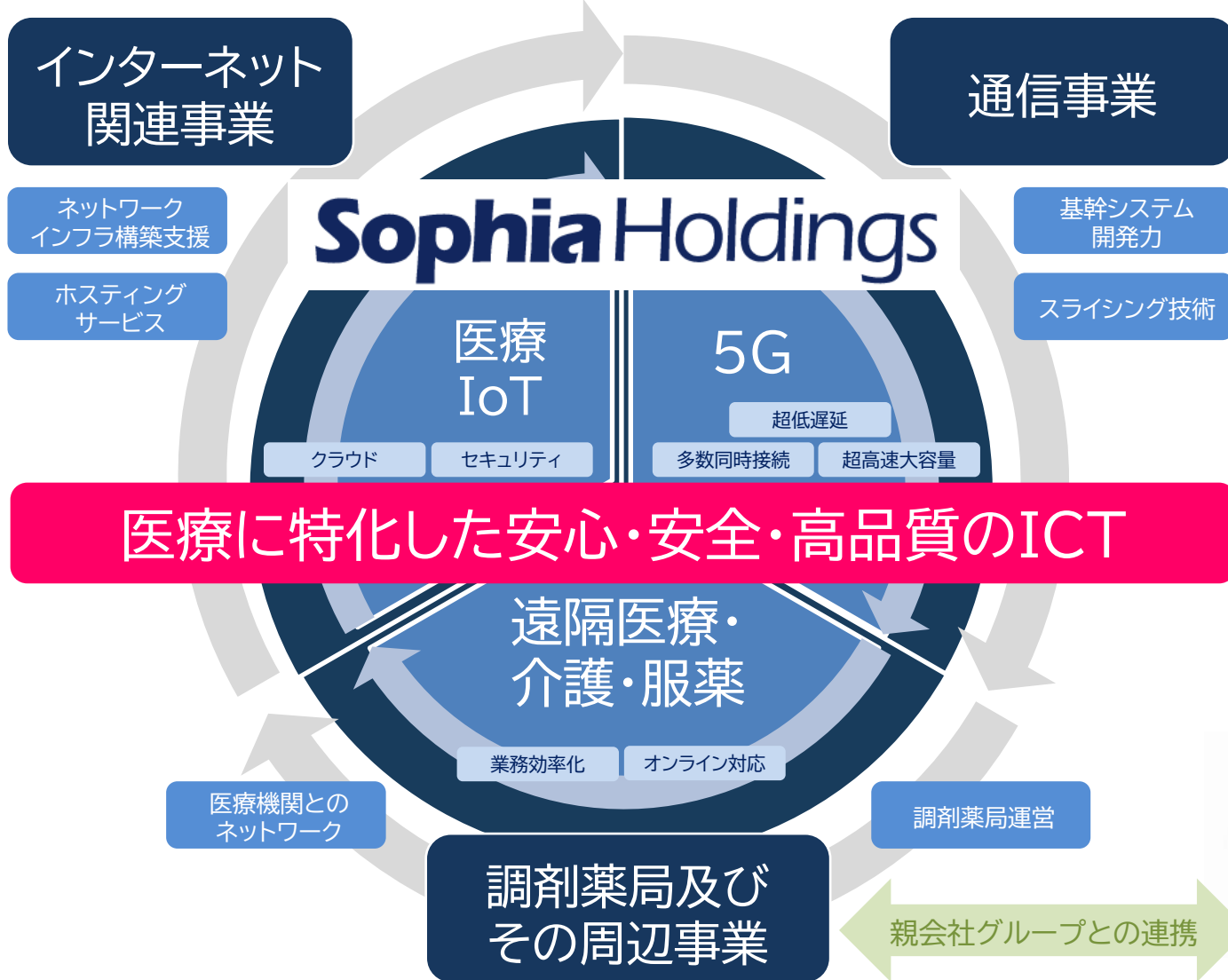
項目	第2四半期 連結累計期間 (2022年3月期)	進捗率
売上高	5,518	48.3%
営業利益	343 (6.2%)	44.3%
経常利益	338 (6.1%)	45.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	248 (4.5%)	49.9%

---

## 3. 成長戦略



# グループ成長戦略の実現



グループ成長戦略の実現に向けた  
**医療特化型**  
**ソフィア5Gソリューション**  
の提供を目指しオンリーワンの価値と  
グループシナジーの創出に取り組む



**E-BONDグループ**  
E-BOND GROUP

所有株式数割合:72.62%

※発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(2021年3月末現在)

---

## 4. 会社概要

# 会社概要(2021年3月末時点)

社名	株式会社ソフィアホールディングス(SOPHIA HOLDINGS CO.,LTD.)		
所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜2-15-12 共立新横浜ビル5階		
代表者	代表取締役社長 飯塚 秀毅		
資本金	2,358百万円		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット関連事業</li> <li>通信事業</li> <li>調剤薬局及びその周辺事業</li> <li>その他</li> </ul>	役員一覧	代表取締役社長 飯塚 秀毅 取締役 大内 貴裕 取締役 加島 弘之 取締役 引地 有希 社外取締役(※) 赤羽根 秀宜 社外取締役(※) 石井 絵梨子 監査役 樋笠 也寸志 社外監査役(※) 近藤 希望 社外監査役(※) 市村 大介 2021年9月末時点
主な連結子会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフィアデジタル株式会社</li> <li>ソフィア総合研究所株式会社</li> <li>株式会社アクア</li> <li>株式会社サイバービジョンホスティング</li> <li>ルナ調剤株式会社</li> </ul>		
設立	1975年8月11日	従業員数	単体:10名 / 連結:228名
決算期	3月末	事業内容	株式等の保有を通じた 企業グループの統括・運営等

※東京証券取引所に「独立役員届出書」を提出しております。

# 会社概要(2021年3月末時点)

上場市場	東京証券取引所 JASDAQ
証券コード	6942
発行済株式数	2,737,720株
株主総数	909名
株主分布状況	<p>金融機関 0.24%</p> <p>金融商品取引業者 4.79%</p> <p>個人その他 22.83%</p> <p>外国法人等 0.61%</p> <p>その他の法人 71.52%</p> <p>(注) 1. 自己株式48,950株は「個人その他」に489単元含めて記載しております。 50株は単元未満株式の為、除いて記載しております。 2. 「その他の法人」の中には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が3単元含まれております。</p>

# グループ沿革(2021年9月末時点)

年月	概要
1975年8月	(株)ソフィアシステムズを設立。
1988年12月	株式を日本証券業協会に店頭売買銘柄として登録
2004年12月	日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に株式上場 ソフィア総合研究所(株)を設立
2006年9月	アーツテクノロジー(株)を子会社化(2007年10月にソフィア総合研究所が吸収合併)
2007年4月	会社分割による純粋持株会社体制への移行により商号を(株)ソフィアホールディングスに変更
2009年4月	デザインオートメーション事業部門を継承した(株)ソフィアシステムズの全株式譲渡
2009年7月	中華人民共和国香港特別行政区にSophia Asia-Pacific Limitedを設立
2010年2月	ソフィアデジタル(株)を設立
2010年4月	ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い大阪証券取引所JASDAQ(現 東京証券取引所JASDAQ)に上場
2011年10月	当社株式の所属業種を「電気機器」から「情報・通信業」に変更
2012年9月	(株)サルースを子会社化(2014年12月に完全子会社化、2015年6月に全株式譲渡)
2012年11月	ソフィア総合研究所がソフィア デジタルを子会社化 ソフィア総合研究所が(株)オルタエンターテイメントを子会社化(オルタエンターテイメントは2020年4月にソフィアデジタルが吸収合併)
2014年6月	ソフィア総合研究所(株)が(株)アクアを子会社化
2014年8月	(株)ジーンクエストを子会社化(2017年10月に株式交換により連結除外)
2014年12月	(株)ナノメディカルを子会社化(2016年3月に完全子会社化、2018年4月にルナ調剤(株)に商号変更)

年月	概要
2015年4月	ナノメディカルがエリアビージャパン(株)を子会社化(2019年10月に全株式を譲渡) ナノメディカルが(株)メディカルコンピューターサービスを子会社化(2018年4月に(株)ソフィアメディカルに商号変更、2018年9月に全株式を譲渡)
2015年8月	ソフィア総合研究所が(株)サイバービジョンホスティングを子会社化
2017年11月	(株)アイソプラ(2020年6月に(株)アレクシアに社名変更)と資本業務提携
2018年2月	(株)E-BONDホールディングスと業務提携
2018年5月	ルナ調剤が(有)ビーライクを子会社化 以降2020年2月までに調剤薬局運営会社合計15社を順次M&Aで子会社化(うち4社を吸収合併)、1社を設立
2020年8月	ソフィア総合研究所が株式取得により(株)藤井を子会社化(現(株)ソフィアテック)
2020年10月	(株)RetailXを子会社化 (株)エムオーを設立
2021年4月	ソフィア総合研究所が(株)ニシムラ事務機から事務用品販売事業・クリニック開設支援事業を譲受

# 免責事項

本資料に含まれる将来の見通しにつきましては、現在入手している情報に基づいた当社の判断であり、不確定要素を含んでおります。

実際の業績は、様々な要素により見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向等が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、本資料は投資勧誘のために作成されたものではありません。

投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。

株式会社ソフィアホールディングス  
経営企画室 IR担当

お問い合わせフォーム <https://www.sophia.com/contact/>

---

ソフィアグループは、たえずお客様のニーズを先取りし、  
先進的なITサービスによる新しい価値の創造を通して、  
社会貢献することを目指します。

**Sophia** Holdings